

富山県金融経済クォーターリー ----- 基調判断推移

年 月	基 調 判 断
2004/8 (2004年夏)	富山県の景気は、業種間、企業間の格差を伴いながら、全体として着実な回復を続けている。
2004/11 (2004年秋)	富山県の景気は、足もと幾分テンポを緩めつつも、着実な回復を続けている。
2005/2 (2005年冬)	富山県の景気は、生産が横這いに転じているものの、緩やかながら回復を続けている。
2005/5 (2005年春)	富山県の景気は、生産が横這いとなっているものの、緩やかながら回復を続けている。
2005/8 (2005年夏)	富山県の景気は、緩やかながら回復を続けており、生産面などにも持ち直しの動きが明確化している。
2005/11 (2005年秋)	富山県の景気は、生産面で増加基調に転じるなど、緩やかな回復を続けている。
2006/2 (2006年冬)	富山県の景気は、生産面の増加基調が続くなど、緩やかな回復を続けている。
2006/5 (2006年春)	富山県の景気は、着実に回復している。
2006/8 (2006年夏)	富山県の景気は、着実に回復している。
2006/11 (2006年秋)	富山県の景気は、着実に回復している。
2007/2 (2007年冬)	富山県の景気は、着実に回復している。
2007/5 (2007年春)	富山県の景気は、回復を続けている。
2007/8 (2007年夏)	富山県の景気は、緩やかに回復している。
2007/11 (2007年秋)	富山県の景気は、緩やかに回復している。
2008/2 (2008年冬)	富山県の景気は、一部で弱めの動きがみられるものの、緩やかに回復している。
2008/5 (2008年春)	富山県の景気は、エネルギー・原材料価格高の影響などから、減速している。

2008/8 (2008年夏)	富山県の景気は、エネルギー・原材料価格高の影響などから、減速感が増している。
2008/11 (2008年秋)	富山県の景気は、海外経済の減速や既往のエネルギー・原材料価格高の影響などから、停滞色が強まっている。
2009/2 (2009年冬)	富山県の景気は、海外経済の減速などから、大幅に悪化している。
2009/5 (2009年春)	富山県の景気は、悪化している。
2009/8 (2009年夏)	富山県の景気は、依然として厳しい状況にあるが、足もと下げ止まっている。
2009/11 (2009年秋)	富山県の景気は、依然として厳しい状況にあるが、一部に持ち直しの動きがみられている。
2010/2 (2010年冬)	富山県の景気は、依然として厳しい状況にあるが、一部に持ち直しの動きがみられている。
2010/5 (2010年春)	富山県の景気は、依然として厳しい状況にあるが、緩やかに持ち直している。
2010/8 (2010年夏)	富山県の景気は、依然として厳しい面もみられるが、着実に持ち直している。
2010/11 (2010年秋)	富山県の景気は、持ち直しの動きが弱まりつつある。
2011/2 (2011年冬)	富山県の景気は、持ち直しの動きが弱まりつつある。
2011/5 (2011年春)	富山県の景気は、東日本大震災以降にみられている停滞感がこのところ和らいでおり、企業の業況感や家計のマインドも慎重さが幾分後退している。
2011/8 (2011年夏)	富山県の景気は、一部に厳しさもみられるが、全体としては持ち直しの動きが続いている。
2011/11 (2011年秋)	富山県の景気は、一部に厳しさが残るものの、全体としては持ち直しの動きが続いている。
2012/2 (2012年冬)	富山県の景気は、全体としては持ち直しの動きが続いているものの、一部でそのペースが緩やかになっている。
2012/5 (2012年春)	富山県の景気は、全体としては持ち直しの動きが続いているものの、一部でそのペースが緩やかになっている。